



# ロータリー2024～2025年度 会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

第2840地区 2024～2025年ロータリーのテーマ

## 館林ロータリークラブ会報

R.I 加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

### 2024年9月27日(金) 第3209回例会報告 (No. 12)

点 鐘・ソング 奉仕の理想

— 会 長 挨拶 —



関井 宏一 会長

皆さん、改めてこんにちは。台風とか来て非常に暑さは過ぎたのですが、なかなかこの蒸し加減というかですね、非常に蒸して暑いのですが、気温は下がってもまだまだ暑い日が続くような予感でございますが、そんな中色々大雨でいろんなところでですね、災害が発生したりして、まあなかなかですね自然のすることなので、非常にその辺のところは難しいところだとは思いますが、来月に向けて台風が多い季節になると思いますので、皆様方ご自身で色々対策をしていただければと思います。そんな中、9月24日はポリオデーということで、ロータリーに関してはですね、いわゆるポリオ撲滅を提唱しておりますので、そちらのほうの活動で、いわゆるビルゲイツがやっているメリンダ財団と合同でポリオワクチンの接種をしている。そういった活動を行っております。そんな中、今中東のほうで揉めているイスラエルとガザ地区。あの辺も、ポリオのワクチンを接種の時は一時停戦ということで、接種をしたそうです。もう少しでポリオ撲滅に向けて進めているところではありますが、陰謀論的な話。いわゆる、ポリオワクチンを打つことによって、子どもができないようになるなんて話が出ておりますが、実際に、地球滅亡のシナリオの一つに、食糧危機、まあポピュレーションが巻き起こす

食糧危機が勃発するというような話も聞けてくるご時世ではございますが、なかなかですね、今情報が散乱しておりますので、その辺のところを、ロータリーの知識をもって、正しい理解をしていただければというふうに思います。それでは本日、古河東ロータリーのほうからですね、メイクアップで山崎清司パストガバナー、山腰すい様、古谷由紀子様。三名のお客様をお迎えしておりますので、ご紹介させていただきます。あと、本日は米山奨学生シェルパ・ニマ・テンディ君がお見えになっています。

— ビジター 紹介 —



古河東ロータリークラブ

山崎 清司 パストガバナー

山腰 すい 会員

古谷 由紀子 会員

— バ ナ ー 交 換 —



## — お 客 様 の ご 紹 介 —

米山奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ さん

## — 会 務 報 告 —

R 6. 9. 20 (金) 第3回クラブ協議会  
於・館林市文化会館小ホール  
参加者 関井 宏一・小堀 良武・飯塚 一成  
大澤 孝司・毛塚 宏・小池 和敏  
小池 敏郎・小暮 雅丈・齊藤 一則  
正田 隆・瀬山 欣春・中世 吉昭  
長柄 純・根岸 利正・宮内 敦夫  
本島 克幸・安間 崇人・山本 樹

## 今後の予定

R 6. 9. 29 (日) R L I セミナー パート I  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏  
山本 樹  
R 6. 10. 4 (金) クラブ役員懇談会  
於・館林市文化会館小ホール  
対象者 関井 宏一・小堀 良武・飯塚 一成  
今泉 始宏・大澤 孝司・毛塚 宏  
小池 敏郎・小暮 雅丈・齊藤 一則  
正田 隆・関口 昇・瀬山 欣春  
中世 吉昭・長柄 純・根岸 利正  
藤島 厚・本間美儀男・宮内 敦夫  
本島 克幸・森田信一郎・矢島 孝昭  
安間 崇人・谷田川敏幸・山本 樹  
横田 善次  
入会3年未満会員  
石倉 利昭・海宝 雄人・齊藤 正人  
島田 直樹・関口 良幸・田中 聡美  
藤田 春美・松本 隆志

R 6. 10. 4 (金) ガバナー公式訪問  
於・ニューミヤコホテル館林  
R 6. 10. 4 (金) 館林創意くふう作品展表彰式  
於・アゼリアモール「アゼリアホール」  
対象者 関井 宏一  
R 6. 10. 6 (日) 米山カウンセラーセミナー  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 長柄 光則・飯塚 一成  
R 6. 10. 6 (日) 米山記念奨学セミナー  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 関井 宏一・小堀 良武・飯塚 一成  
大澤 孝司・本島 克幸  
R 6. 10. 8 (火) 関井年度第1回親睦ゴルフコンペ  
於・桃里カントリー倶楽部  
R 6. 10. 14 (月) 花と緑の館林づくり協議会  
苗木配布会 於・ダノン城沼アリーナ周辺  
対象者 関口 昇  
R 6. 10. 16 (水) 第4分区B会長・幹事会  
於・つかさ本店  
対象者 関井 宏一・小堀 良武

R 6. 10. 18 (金) 館林市健康づくり推進懇話会  
於・館林市保健センター  
対象者 藤島 厚  
R 6. 10. 19 (土) 地区リーダーシップセミナー  
於・桐生グランドホテル  
対象者 関井 宏一・小堀 良武・宮内 敦夫  
R 6. 10. 19 (土) R I 会長代理ご夫婦歓迎晩餐会  
於・桐生グランドホテル  
対象者 関井 宏一・小堀 良武・宮内 敦夫  
R 6. 10. 20 (日) 地区大会／エクスカージョン  
於・美喜仁桐生文化会館／桐生絹遺産めぐり  
R 6. 10. 27 (日) R L I セミナー パート II  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏  
山本 樹  
R 6. 11. 8 (金) 公共イメージ・ICT推進セミナー  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 関井 宏一・小堀 良武・小暮 雅丈  
R 6. 11. 15 (金) 第4分区A・B B O R C 親睦  
チャリティゴルフ大会 (ホスト)  
於・ゴールド佐野カントリークラブ  
R 6. 11. 15 (金) 夜間例会  
於・ニューミヤコホテル館林  
R 6. 11. 24 (日) R L I セミナー パート III  
於・前橋問屋センター会館  
対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏  
山本 樹  
R 7. 6. 21 (土) ～ 25 日 (水) 国際大会  
於・カルガリー (カナダ)

## — 幹 事 報 告 —



### 1. 例会場・例会時間の変更

#### ◆桐生西RC

10月18日(金) → 10月20日(日) 地区大会

### 2. 会報、週報

#### ◆館林ミレニアムRC → 8月会報

### 3. その他

#### ◆ガバナー事務所

#### ①公共イメージ・ICT推進セミナーのご案内

【日 時】11月 8日(金)

登録開始 14:00

セミナー 14:30～16:20

【会 場】前橋問屋センター会館 2階

【対象者】 2～3名 ①会長または幹事 ②公共イメージ委員長 ③マイロータリー登録・ICT推進担当者の方

【持ち物】 会員必携

②2025～26年度地区委員会「委員」候補者推薦のお願い

#### ◆館林発明協会

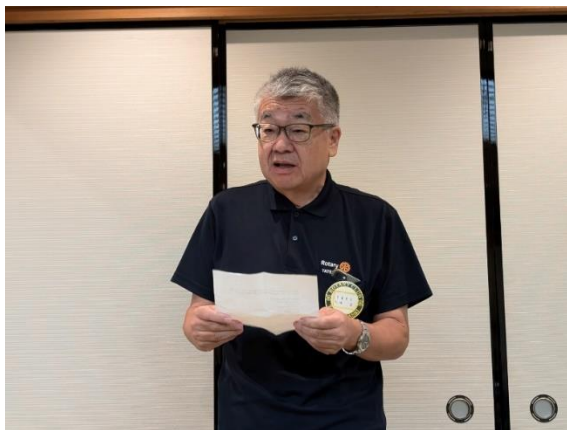
第64回館林創意くふう作品展表彰式のご案内

【日時】 10月 4日（金） 16:00～

【会場】 アゼリアモール「アゼリアホール」

【対象者】 会長

### － 委 員 会 報 告 － 米山奨学金寄付状況について



クラブラーニング常任委員会 毛塚 宏 委員長



出席・ニコニコBOX委員会 森田 信一郎委員長  
例会出席報告

通算3205回例会

|          |               |
|----------|---------------|
| 会 員 数    | 55名           |
| 出席率算出会員数 | 51名           |
| 出席者数     | 32名           |
| 欠席者数     | 19名           |
| 出席率      | 62.75%        |
| 前前回修正    | 78.43%～88.24% |

### － ニ コ ニ コ B O X －

☆山崎 清司古河東 RC PG 頂きました  
古河東ロータリークラブ3名でメイクアップさせていただきます。

☆関井 宏一会长 大変頂きました  
本日は古河東ロータリー山崎パストガバナー始めメイクアップありがとうございます。また田中会員卓話ありがとうございます。

☆本島 克幸副会長 頂きました  
古河東 RC の皆様、館林 RC へようこそいらっしゃいました。

☆小堀 良武幹事 頂きました  
古河東 RC の皆様 ようこそ館林へ

☆宮内 敦夫パストガバナー 頂きました  
古河東 RC の山崎パストガバナー、山腰様、古谷様のご来訪を歓迎いたします。

☆小池 敏郎会員 頂きました  
本日は古河東 RC のパストガバナー山崎様山腰様古谷様館林 RC 御来訪有難うございます。今後とも宜しくお願いします。

☆多田 善洋会員 大変頂きました  
7年振りに里沼リゾートホテル、コモリヌをリニューアルオープンさせて頂きました。宿泊・宴会・合宿・キャンプ・バーベキュー・特に食事が人気です。ご利用頂ければ幸いです。

☆谷田川 敏幸会員 大変頂きました  
お世話になります。今週アゼリアモールに次男の5店舗目のレストラン、かいかオープン致しました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

☆横田 善次会員 頂きました  
移動例会、会長、幹事準備ご苦労様です。  
古河東ロータの皆様メイク感謝です。

☆山本 樹会員 頂きました  
無事麺 - 1 グランプリ実施できました。ありがとうございました。古河東 RC の皆様メイクありがとうございます。

☆正田 隆会員 大変頂きました  
10月1日は、醤油の日です。  
国内の消費を少しでも増やす取り組みを全国規模でやっています。よろしくお願いします。

☆田中 聡美会員 頂きました  
初めて卓話をさせて頂きます。  
どうぞ宜しくお願い致します。





矢島 孝昭 S・A・A

### — 卓 話 —



プログラム・健康増進委員会 今泉 始宏 委員長



田中 聡美 会員

田中です。いつもお世話になっております。今日は初めての卓話ということで、最近の薬局事情と自社の事業についてお話させていただきます。よろしくお願いいたします。

最初に、少子高齢化や情報通信技術の発展を背景に、薬局薬剤師を取り巻く環境や、患者様から求められる役割は大きく変化しています。現在は、高齢化により医療ニーズが拡大する一方で、少子化により医療従事者の確保が困難になっております。こうした状況

において地域の他の薬局や医療機関などと連携しながら、薬学的専門性を活かした対人業務の質を向上させるとともに、健康相談、要指導、一般用医薬品などの適正な販売をはじめとした健康サポート業務も拡充していくことが必要不可欠です。

最近の薬局事情の中でとりわけ目立つのが、デジタル化と地域包括ケアシステムです。デジタル化の一環として電子処方箋の全国的な運用が開始されました。これにより、他の薬局や医療機関で直近に処方、調剤された情報の閲覧や重複投薬のチェックが可能になりました。また、オンライン診断の導入により、薬局もオンライン服薬相談という方法で、患者様に接する機会が増えています。これは患者様の時間を有効活用し、自宅や休憩中にズームなどを利用して行われます。私も何度かオンライン服薬指導をしましたが、一例としてですが、お子様と一緒にお母さまが聞くことで外ではなかなか聞きづらい内容も自宅にいたので、気兼ねなくお話しできて良いと仰っていただきました。薬局開局時間帯で行うため、対応時間に制限はありますが、こういったことが可能になったのも、デジタル化の良いところだと思います。こうしたデジタル化の推進により、各種医療情報の共有が進み、患者様情報を総合的に踏まえた医療サービスの提供が可能になります。その中には、電子版お薬手帳の活用も進められています。お薬手帳とは、いつどこでどんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。最近では地震が多発していますが、このような災害時でもお薬手帳があれば、服用しているお薬をわかってもらえます。そして、よりお薬を安全に服用することが可能です。現在お薬手帳の保有率は、2021年の時点で、70%を超えています。その中で、電子版お薬手帳の普及は、まだまだ少ないですが、20代30代を中心に利用が増えてきています。12月より本格化するマイナ保険証を利用すると過去1か月から5年間に処方調剤されたお薬の情報を自身のマイナポータルや対応する電子版お薬手帳を通して確認することが出来ます。

そして、地域包括ケアシステムについてですが、超高齢社会が本格化する2025年を目前にし、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするには、市町村を主体に、地域住民に対する医療介護福祉などのサービスを関係者が連携協力して提供する体制のことを言います。この地域包括ケアシステムの構築が今

後とても重要になります。ここで、自社における地域密着を念頭に行っている事業について少しお話させていただきます。当社では、薬局、栄養、マッサージ、この三本柱で事業を行っています。当然ですが、まずは薬局での調剤業務です。が、近年は在宅医療の業務が増え、患者様のご自宅や、施設様へ伺ってお薬の説明などさせて頂いております。7年ほど前に在宅専門の薬局、ファミル薬局訪問薬剤管理支援センターを開局させました。それまで各薬局にて個人在宅の患者様や、施設様にお薬を届けていましたが、ニーズの拡大を感じたのと、最期は自宅でと考える患者様が本当に多いと痛感し、たぶん館林では初めてだったと思いますが、在宅専門の薬局を作りました。その際だと思い、クリーンベンチという点滴薬剤の調製ができるものを設置し、さらに医療用麻薬をご使用になる患者様も本当に多いので、医療用麻薬の充実もさせました。今では、約40種類近くの医療用麻薬を在庫しています。このようにこの10年で薬局薬剤士も外へベクトルを伸ばさないといけない状況に変化しているのを、身をもって経験しています。一昔前の薬局の中での業務とは全く異なるものです。この傾向は地域包括ケアシステムの構築の下、もっと加速していくと考えています。今後は、期限の迫っている薬剤を災害時に役立てるなど、一歩進んで市町村などの公の機関と考えていけたら良いなと思っております。それには個人的ですが考えがあり、薬剤にも必ず期限があります。使用しない薬剤は期限切れにより破棄されます。医療費削減を国が行っても、在庫の期限切れには手を出せない部分と考えています。当薬局全体でも、年間約100万円程度の薬剤を破棄しています。それをどのみち破棄になるにしても、いったん少しの間でも役立たせることが出来れば良いなと思うからです。

次に栄養においてですが、在宅専門の薬局を作った際、併設して認定栄養ケアステーションを置きました。この認定栄養ケアステーションは、単独では作ることが出来なく、薬局併設が条件のものです。認定栄養ケアステーションとは、地域の皆様が、栄養ケアを受けることのできる場として日本栄養士会から認定を受けている施設です。現在、管理栄養士が7人在籍しています。業務内容に関しましては、地域の皆様の栄養相談や、市町村からの講演依頼、健康診断の結果からの栄養相談の委託がメインですが、その傍らワークショップを行ったり、タニタが主催するご飯コンテス

トに群馬県代表として参加し、決勝まで残ったりと幅広く行っております。この栄養に目をつけた理由としては、厚生労働省も近年予防医学の分野の推進をしています。健康の維持、病気の予防には、きちんとした栄養摂取が必要で、この栄養というものは、寝たきりになってお薬が服用できなくなっても必要な事です。この6月の診療報酬改定の在宅の算定部分になりますが、在宅患者訪問栄養食事指導料、栄養アセスメント加算の記載があり、この部分での依頼が大変増えてきています。まだ勉強不足で関係各所にいろいろとお電話をし、教えていただきながらの手探りなことが多いですが、群馬県でもまだ5か所程度しかないこの部分をもっと広げて、地域包括ケアシステムへの参加を増やして行きたいと思っております。

そして、一番最近の事業として訪問マッサージがあります。在宅医療を行っている中、寝たきりの患者様、杖をついて室内を歩いている患者様、介助なしでは病院へ行けない患者様などと接する機会があり、お薬だけでなく、他の手段でも患者様と向き合えないかと考えマッサージ治療を提供し、少しでも豊かな生活を送って頂きたいと思い、訪問マッサージファミル治療院を開院させて頂きました。訪問マッサージは国家資格保有者のあんまマッサージ指圧師がご自宅や施設入居者様まで訪問し、マッサージやリハビリを行うサービスです。例えば脳梗塞後遺症の片麻痺や重度の腰痛、パーキンソン病による歩行困難な方などが、対象です。患者様お一人お一人の体力や、その日の体調に合わせて、安全に施術いたします。そして、この訪問マッサージは健康保険が利用できるため、介護保険は一切使わないのがポイントです。障がい者手帳一級二級をお持ちの方は、負担金額が0です。健康保険を利用するため、お医者様の同意書が必要になります。都内のほうでは、この訪問マッサージを上手く広げて、地域に密着させている事業者が以前よりも増えてきています。こちらの地域は、一軒一軒距離があり問題点改善点はありますが、ケアマネさんなどのお声がけもあり、少しずつですが進展していると実感しています。訪問マッサージですが、治療院を開設しているため、自費での施術も受け付けております。私も両肩両手首が悪いので、週に一回施術をしてもらっています。

最期に、食事、運動、薬物療法の3本柱で事業を行っていますが、まだまだこれからそれぞれがきちんと

地域に根を張り、地域の皆様に貢献できればと思っております。そして3本柱といわず、4本5本を国のほうの考えを上手に取り入れ、さらなる事業展開を行ってゆきたいと思っております。

初めての卓話で緊張のあまり、頭の中が真っ白なのですけれども、今後とも皆様どうぞよろしくお願い致します。

### <本日のお食事>



### < 10月のお食事予定 >

- 第1例会 10/4 カンリン御前
- 第2例会 10/11 ハンバーグカレー
- 第3例会 10/18 休会（地区大会に振替）
- 第4例会 10/25 サバの味噌煮

|         |                                                                        |             |        |
|---------|------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| ◆例会日    | 毎週金曜日 12:10 より                                                         | 第2840地区ガバナー | 森 末廣   |
| ◆例会場    | ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）<br>館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541                     | 会 長         | 関井 宏一  |
| ◆事務所    | 館林信用金庫本店内<br>館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181                              | 幹 事         | 小堀 良武  |
| ◆E:mail | <a href="mailto:tatebayashi.rc@cc9.ne.jp">tatebayashi.rc@cc9.ne.jp</a> | 会報 委員       | 齊藤 一則  |
|         |                                                                        | 発行責任者       | 関井 宏一  |
|         |                                                                        | 副会長         | 本島 克幸  |
|         |                                                                        | 副幹事         | 藤島 厚   |
|         |                                                                        |             | 森田 信一郎 |
|         |                                                                        | 編集責任者       | 齊藤 一則  |